

〔能、源平で巡るその式〕

平家滅亡後に生き残った平清盛の娘・徳子を描いた大曲を
人気作家・林望さんの解説とともにご堪能ください。

秋の能楽鑑賞会

〔観世流〕

建礼門院・徳子の別れ



能
大原御幸
(観世流)

建礼門院 遠藤喜久 後白河法皇 遠藤和久 ほか

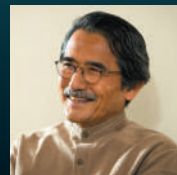
お話し 平家一門の終焉 美しき最期の面影 林望(作家)

おはらごこう

令和8年

11月15日(日) 13:00開演 (12:30開場)
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

解説は
“リンボウ先生”こと
作家の
林望さんです!



字幕タブレット貸出あります!
場面にあわせ日本語・英語2言語の
字幕が表示されます。

1台500円
台数限定

◆発売日/〈会員先行〉8月6日(木) 〈一般〉8月12日(水)
※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。
残席があった場合、翌営業日10:00より窓口にて取扱います。

◆チケット料金/S席:6,000円 A席:5,000円 B席:4,000円
U25(B席):2,000円 ※公演時25歳以下の方対象(未就学児を除く)、
ご入場時に年齢がわかるものをご提示ください。

◆お申込み・お問合せ/りゅーとぴあチケット専用ダイヤル
TEL.025-224-5521 (10:00~17:00/休館日除く)

◆チケット取扱い/りゅーとぴあ
◇オンライン・チケット <https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日10:00~]
◇電話 025-224-5521 [発売初日10:00~]
◇窓口(りゅーとぴあ2階) [発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱なし]
※残席がある場合には翌営業日10:00より取扱い開始



▲オンライン・
チケットはこちら

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

りゅーとぴあゴールドスポンサー
三菱ガス化学

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 主催: 公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団



林 望
(はやし のぞむ)

作家・国文学者。慶應義塾大学大学院博士課程満期退学。元東京藝術大学助教授。『イギリスはおいしい』で日本エッセイストクラブ賞、『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総目録』で国際交流奨励賞、『謹訳 源氏物語』で毎日出版文化賞特別賞受賞。能楽関係著作も多く、能楽の解説にも出演多数。『謹訳 平家物語』刊行など『平家物語』にも造詣が深い。



遠藤 喜久
(えんどう よしひさ)

観世流能楽師。1962年生。長岡市出身の能楽師・遠藤六郎の次男。三世観世喜之のおよび父に師事。幼少より子方として舞台上に立ち、観世喜之に内弟子入門。2000年国立能楽堂にて「道成寺」抜き。「乱」「石橋」「望月」「安宅」「砦」「翁」など重習曲を披露。重要無形文化財総合認定保持者。公益社団法人観世九阜会理事。



遠藤 和久
(えんどう かずひさ)

観世流能楽師。1959年生。長岡市出身の能楽師・遠藤六郎の長男。三世観世喜之のおよび父に師事。6歳で初舞台に立ち、観世喜之に内弟子入門。1998年国立能楽堂にて「道成寺」抜き。「乱」「石橋」「安宅」「翁」など重習曲披露。現在、新潟県長岡市在住。公益社団法人観世九阜会理事。

- ◆会館のご案内
- ◆新潟駅より車で15分
 - ◆関越自動車道／磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
 - ◆新潟駅/バスターミナルよりバスで15分～20分
萬代橋ライン青山方面行「市役所前」下車徒歩5分
 - ◆新潟空港より車で30分

- ◆白山公園駐車場のご案内
- ◆白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
 - ※身障者用駐車場スペースを用意しております。
 - ※リ्यूとびあには専用の駐車場がありません。
 - なるべく公共交通機関をご利用ください。
 - なお、自家用車は白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

リ्यूとびあ
新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2 (白山公園内)
<https://www.rutopia.or.jp>

2026年4月1日
より営業時間変更

2階インフォメーション
チケット専用ダイヤル
025-224-5521

10:00～17:00
チケット発売日の発売時間もオンラインとともに10時からとなります。

ただし、17時以降に開演する新潟市芸術文化振興財団主催公演の開演日は、残席がある場合に限り2階インフォメーションで開演時刻まで当日券のみを販売します。
※新潟県民会館の催しを除く。



能、源平で巡るその式 秋の能楽鑑賞会

◆令和8年11月15日(日) 13時開演

お話 平家一門の終焉 美しき最期の面影

林 望

△休憩▽

能 大原御幸



シテ 建礼門院 遠藤 喜久
ツレ 後白河法皇 遠藤 和久
ツレ 阿波の内侍 永島 充
ワキ 大納言の局 石井 寛
ワキツレ 萬里小路中納言 宝生 常三
ワキツレ 大臣 館田 善博
ワキツレ 興昇 梅村 昌功
ワキツレ 興昇 渡部 葵
アイ 従者 高澤 祐介

地謡 奥川 恒成
桑田 貴志
長山 耕三

終演予定 15時40分頃

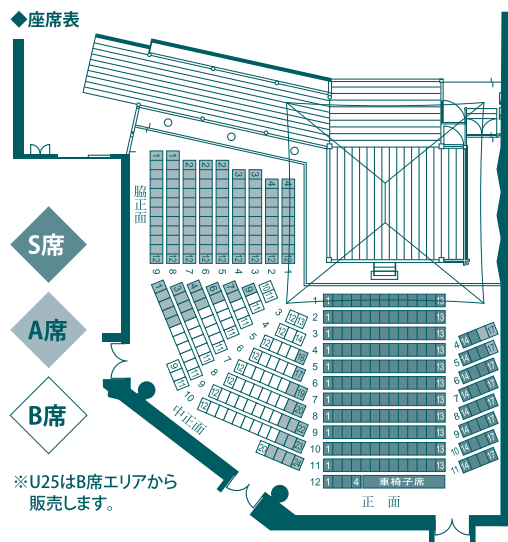
笛 小鼓 大鼓
藤田朝太郎 幸 信吾
柿原 光博 金子仁智翔
奥川 恒治 坂 真太郎
後見 鈴木 啓吾
観世 喜正 中森 貫太

能 大原御幸



◆あらすじ

『平家物語』の最終巻「灌頂巻」を基にした大作です。
壇ノ浦の戦いで、平清盛の娘・建礼門院(高倉帝の巨)は幼い我が子・安德帝と共に海へ入水しましたが、源氏方に救出され、大原の寂光院に隠棲します。
その建礼門院のもとを後白河法皇が訪れます。法皇は建礼門院に、天皇の后(母(天皇の生母)として栄華を極めたのち一族滅亡後にただ一人生き残るという壮絶な体験を、語るよう求めます。後白河法皇による残酷とも言える所望に応じ、建礼門院は平家滅亡の最期の有様を語り始めます。
閑寂な大原の佇まいの美しさ、そこで語られる生死の極み。観世流九番習(特別な伝承曲)の一つに数えられる能の、謡と語りをぜひ堪能ください。



- ◆以下のことをご了承の上、チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます。
- ◆未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
 - ◆お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
 - ◆やむをえない事情により出演者、内容等が変更されることがあります。
 - ◆車椅子席はリ्यूとびあチケット専用ダイヤルへお申込みください。

- ◆サポートシステムのご案内
(お申込み先/リ्यूとびあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521)
- ◆託児サービス/対象:生後6ヶ月～小学2年生まで
託児料:未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円
 - ※公演日の2週間前までにお申込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。
 - ※公演日7日前以降のキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。
 - ◆難聴者赤外線補聴システム/リ्यूとびあホームページ「鑑賞サポートサービス」をご覧ください。

字幕タブレット (1台500円/台数限定)



日本語・英語2言語の字幕をご覧いただけるタブレットを、1台500円で貸出します。お申込みは当日、能楽堂ホワイエ「字幕タブレット受付」にて承ります。

